

会 議 録

会議の名称	令和3年度第5回 岩舟地域会議
開催日時	令和3年3月17日 19時00分 開会 20時23分 閉会
開催場所	岩舟公民館 講義室
出席者氏名	阿部優子、川原井正敏、海老沼圭子、小林香代子、時田宣久、永島勇、永島仁一、田中正太郎、斉藤栄吉、相良香津子、瀬下敏明、高久厚子、広瀬昌子、森田鉄夫 以上14名
欠席者氏名	永田昌弘
事務局職員職氏名	岩舟地域づくり推進課長 山野井広実、副主幹 中田与志人 主査 尾林美紀 主査 堀江裕美
その他出席者等	スポーツ連携室長 茂呂一則 室長補佐 小林博己
会議事項	(1) まちづくり実働組織との連携について (2) その他
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
●会長	1. 開 会 2. あいさつ 高久会長によるあいさつ 3. 議事 議事の順番を変更し(2) その他 旧小野寺北小学校利活用及び財産処分について先に審議する。 (2) その他 ・旧小野寺北小学校利活用及び財産処分について(情報提供)
◆担当課	《資料に基づく説明》
●委員	この学校の対象者は。
◆担当課	専門学校のため高校卒業した方が対象である。
●委員	県の私立学校審議会の結果が継続審議となり、市は3月議会への提案を進めると新聞で報道されたが、現状を教えてください。
◆担当課	現在、市議会の総務常任委員会で賛成多数で可決し、市議会最終日の議決を待っている状況である。県の私立学校審議会は、非公開の審議で(株)日本理化工業所や栃木

<p>●委員</p> <p>◆担当課</p> <p>●委員</p> <p>◆担当課</p> <p>◆事務局</p>	<p>市が出席していない中で行われ、私立学校審議会事務局が私立学校審議会員の質問を受けたが、回答できない部分があった。現在、その質問について、(株)日本理化学工業に対し内容を確認している状況であり、回答があった時点で、再度、私立学校審議会が開催され答申を頂く予定である。私立学校審議会です業計画が承認された場合は、その事業計画に基づいた学校の取得や寄附行為、学校設立に伴う教員の確保等の内容について、来年3月の私立学校審議会です業され、学校法人を設立となる。設立条件が満たされない場合は学校法人とはならない。また、その場合、契約の中で学校法人のために無償譲渡することになっているので、違約金をいただくと同時に返還していただくこととなる。</p> <p>反対している議員もいるが、支障がないということではないか。</p> <p>(専門学校)の許可延期を求める)要請書が私立学校審議会へ提出された。それに対し、市としても見解を求められ、審議会に理解頂ければ認可してもよいと答申が出され、県が認可するということになる。</p> <p>議会を傍聴していて栃木市は前のめりになっているにもかかわらず、地域は冷めているという話を聞いた。地域のまちづくり実働組織をはじめ、いろいろな方と話し地域の前向きな声を聞いたので議員との温度差があると実感した。また、以前も話したが、地域説明会と言っているが、地域は確かに旧小野寺北小学校区のことであるが、岩舟地域全体であるということを確認してほしい、とお願した。なぜならば、静和まちづくり協議会は、令和2年、3年も栃木シティFCを応援すると計画しており、地元の事だと思っている。市側が小野寺地域限定にしているの、この話もここで初めて聞き、流れがよくわからない。説明会にせめて地域会議委員やまちづくり実働組織を呼んで欲しい。もしそれができていれば、反対する人は少なかったと思うし、この事業に対しても非常に追い風になったと思う。議会を傍聴していても聞きづらい。傍聴人の一部の人罵声を浴びせていた。お願いですが、地域とは岩舟地域全体であると認識してもらいたい。</p> <p>ご意見ありがとうございます。もう少し時間をかけながら小野寺北地区の方や地域会議の方と話をすればよかったと思う。岩舟地域以外はまちづくり実働組織と地域会議は1対1の関係であるが、岩舟地域は4つの小学校区にまちづくり実働組織があるため、まちづくり実働組織と地域会議との情報共有する場がなかなかできていない。地域づくり推進課と協議しながら進めていきたい。小野寺南まちづくり協議会では三者協定に基づいたスタジアム関係の意見調整等の連絡会を開催している。地元で盛り上げてくれる方が増えている実感はあるが、まだまだ情報の発信が足りない部分があるので、皆様からのご意見を伺いながら行っていきたい。</p> <p>(1)まちづくり実働組織との連携について</p> <p>《まちづくり実働組織との連携について資料に基づく説明》</p>
---	--

●委員	地域会議で抽出した地域課題について、まちづくり実働組織に対して投げかける必要もある。
●委員	地域会議とまちづくり実働組織の立場を考えながら、何回か意見交換をした方がいい。
●委員	ボランティア活動で岩舟地区と静和地区のまちづくり実働組織と合同でクリーン作戦を行った。その際、その方々との話の中で、見た目のまちもいいのだが、岩舟の子どもたちをいかに大事に育てるか、慈しむかがという気持ちを抱いた。ぜひまちづくり実働組織の方や皆様と目を向けながら行っていきたい。
●委員	岩舟地区のすみよいまちづくり会「いわふね」のコスモス復活プロジェクトはとてもいい事であり、岩舟全地域でもできたらいいと考えている。来年度もまちづくり実働組織の方との意見交換会を引き続き行った方がいい。
●委員	まちづくり実働組織と話をしたが、最終的に予算を決めるのは地域会議になる。その過程をまちづくり実働組織が把握しているか分からない。会議で決まったことをまちづくり実働組織に話して、再度意見をもらった方がいい。今後続ける場合は、改善した方がいい。
●委員	実働組織の方々が各地域でいろいろな活動を行っている。それに対して地域会議がもっと手助けできれば良かったと思う。
●委員	地域の要望も多様化しているので、まちづくり実働組織とお互いにもう少し話した方がよかったと思う。
●委員	今後も昨年度のような交流が必要である。4つの小学校区ごとに行っている組織と岩舟地域全体の地域会議という立場の違いもあるが連携は必要である。各まちづくり実働組織の意見は地区ごとの課題であるので、全部を取り上げるのは難しいと思うが話し合いは必要である。
●委員	地域会議は岩舟全体を見て予算を使う必要があるので4つのまちづくり実働組織からの意見を今後に生かすことが必要である。しかしながら地域予算は2年先である。直近の話を聞いたり、まちづくり実働組織の方々と意見交換を行った上で2年先を見据えた計画ができればいい。
4. 連絡事項	
5. 閉会	